

リヴァプールから手紙 (1985)

LETTER TO BREZHNEV

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1986/11/01

公開情報 ヘラルド・エース

【解説】

対照的な性格の女の子二人、自由奔放なテレサと生真面目なエレインは大の仲良し。不思議と意見も合うのだが、偶然に二人のロシア人船員と出逢ってそれぞれ恋に落ちてから、お互いの違いが分かってくる。テレサはその場きりの愛を熱く確認しようとし、エレインはピュアな愛をしっかりと守ろうとする。再会を約束して故国へ去る彼、ピーターを見送ったエレインだが、彼の愛情が真剣なものか思い悩んだ挙句、当時のブレジネフ・ソ連書記長に“彼に会わせて欲しい”と手紙を書くのだった。イギリス映画らしい朴訥とした感触のロマンス（舞台が都会ではなく、港町リヴァプールのせいもある）が、ブロンスキ・ビートやファイン・ヤング・カニバルズといった、その頃の最新サウンドに乗って描かれる。なんとなくダサいけど、そこが魅力？の作品。

【クレジット】

監督 クリス・バーナード Chris Bernard

製作 ジャネット・ゴダード

脚本 フランク・クラーク Frank Clarke

撮影 ブルース・マッゴワン

音楽 アラン・デヴィッド・ギル

出演 アルフレッド・モリナ Alfred Molina

ピーター・ファース Peter Firth

アレクサンドラ・ピッグ Alexandra Pigg

マージ・クラーク Margi Clarke